

平成 21 年 2 月 5 日

各 位

上場会社名 株式会社 ニコン
代表者 取締役社長 荻谷 道郎
(コード番号 7731 東・大・札・福)
問合せ先 広報・IR部ゼネラルマネージャー 羽鳥 正之
(TEL 03-3216-1032)

平成 21 年 3 月期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 11 月 6 日に公表しました平成 21 年 3 月期連結業績予想および個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	940,000	82,000	79,000	47,000	118 56
今回修正予想(B)	860,000	44,000	42,000	24,000	60 54
増減額 (B-A)	△80,000	△38,000	△37,000	△23,000	—
増減率 (%)	△8.5%	△46.3%	△46.8%	△48.9%	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	955,791	135,169	120,139	75,483	189 00

2. 平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	720,000	52,000	65,000	38,000	95 86
今回修正予想(B)	660,000	18,000	33,000	20,000	50 45
増減額 (B-A)	△60,000	△34,000	△32,000	△18,000	—
増減率 (%)	△8.3%	△65.4%	△49.2%	△47.4%	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	732,963	87,155	84,515	53,653	134 34

3. 修正の理由

金融危機に端を発した世界的な景気後退に伴う急激な需要の低迷と円高進行・株安の影響により、市場環境は一段と厳しくなり、当社グループの各事業分野における消費や需要が大幅な減少となっております。映像事業では、価格競争の激化によりデジタルカメラの価格の低下傾向が進むとともに、高価格品を中心に販売が減速し、精機事業ならびにインストルメンツ事業では、先行きへの不透明感から半導体メーカーほか顧客の投資抑制が一層顕著となっております。以上を勘案し、連結業績ならびに個別業績予想を上記のとおり修正いたしました。

なお、第 4 四半期の為替レートにつきましては、米ドルは1米ドル=90 円、ユーロは1ユーロ=115 円を前提としております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。